

市立病院だより



～ 病院敷地内禁煙のおしらせ ～ 病院管理者 武富 章

カーテンを開けると、さわやかな朝日がさす部屋。窓際には背中を向け、後姿のシルエットでたたずむ一人の男性。パジャマを脱ぎ棄て、白いシャツに着替えると、そこにはすがすがしい朝の陽の光と空気。こんなテレビCMが今流れています。シルエットの男性は、禁煙宣言をしてその後禁煙に成功した俳優の舘ひろしさん。タバコを吸う姿が最も似合う俳優の1人だと感じられるのですが、今年の1月から病院での禁煙治療を開始し、約3ヵ月間の治療プログラムで禁煙に成功したそうです。

10月1日から、当院も「敷地内禁煙」に踏みきりました。建物の内外を問わず、病院の敷地内すべてを禁煙といたします。これに伴い、敷地内に存在していた灰皿はすべて撤去いたします。

このような一連の措置は、市民の健康を守り健康を推進していくという当院の使命から、当然の措置と考えております。病院職員、入院患者さんはもとより、ご家族、外来患者さん、お見舞いの方、出入業者の方などすべての方が対象となります。とくに入院中の患者さんにとっては、入院を絶好の機会ととらえ、喫煙による健康被害を真剣に受け止め、タバコと縁を切っていただきたいと切に希望いたします。一層の禁煙の推進と受動喫煙の防止を図り、よりよい療養環境を整備するため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、当院でも「禁煙外来」設置に向けて準備を進めております。一定の条件にあてはまる場合には、健康保険を使って禁煙治療ができるようになりますのでご期待ください。



看護部紹介

看護部長 平田 ひろみ

皆様こんにちは！今回は看護部の活動について紹介させていただきます。
10月現在、当院には175人の看護部職員が勤務しています。5つの病棟、手術室、外来に師長、主任、看護スタッフを配置し、看護助手、外来クラークも必要な部署に配置しています。

看護部理念は「親しまれ、信頼される看護の提供」です。

今年の看護部活動目標の3つの柱は1.病院の運営方針に沿って看護体制、業務体制を確立する。2.専門職として安全で質の高い看護を提供する。3.働きやすい職場づくりを行う。としています。

部署毎に年間の活動計画を立て実践していますが「教育」「業務」「記録」「感染防医療安全」について委員会を持ち組織横断的な活動を行っています。

今年4月から整形外科の入院治療と皮膚科診療が開始されました。外来、手術室、東2病棟では専門領域の看護業務マニュアルを作成して看護体制を整えました。

入院患者様が増えましたので、開設時看護助手1人体制だったところを、10月からは各病棟3人体制にして看護助手業務の充実を図り、看護師が看護に専念できる体制作りを進めています。

安全で質の高い看護の提供を行うために教育計画を見直し、クリニカルラダー制度を導入しました。全看護師をⅠ～Ⅳの学習段階レベルに分け、到達目標を設定しています。各人が課題を達成出来るように教育支援体制を整え、専門講師を招いての研修会も多数企画しています。

毎年、院内看護研究発表会を開催していますが、行った看護を院外発表することにチャレンジしています。9月に福岡国際会議場で行われた日本看護協会成人看護学会では「睡眠時無呼吸症候群の患者様に対する持続陽圧呼吸療法の指導」について外来部門が発表しました。12月開催の福岡県看護学会と筑豊地区看護研究発表会では「糖尿病患者様の指導に関すること」と「患者様の嚥下訓練の援助について」発表する予定です。



第4回 へき地・地域医療学会での発表風景



患者様への教育指導については現在、糖尿病教室の開催や外来でのフットケアを行っています。「緩和ケア認定ナース」が7月に誕生しましたので看護実践と教育の専門家として活動が出来るように体制を整えているところです。

働きやすい職場作りに向けては、各部署で楽しい職場作りを工夫しています。厚生会企画の旅行、観劇、野球観戦等に参加し、他部門職員との交流も図っています。

患者・ご家族の皆様から「患者満足度調査」、「外来待ち時間調査」「患者様の声」等を通して多くの貴重なご意見・ご要望をいただきありがたく思っています。



看護を振り返り、改善しながら個々の看護師の質向上に努め「親しまれ、信頼される看護の提供」目指し、努力して参りますので今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

久留米大学 認定看護師研修センターを卒業し、今年度緩和ケア認定看護師の免許を取得しました。

みなさん！「緩和ケア」から連想されることは何でしょうか？

緩和ケアから思い浮かぶのは、「死」・「治療ができなくなった時にやる医療」でしょうか？今までの考え方では、がんを治すことばかりに関心が向けられ、病院でも患者様・家族様の「つらさ」に対して十分なケアができていませんでした。しかし、最近では、患者様が病気と向き合い、どのように自分らしく生活し、そして、自分らしく生き抜くかというQOL（療養生活の質）も「がんを治す」と同様に大切なことであると考えられるようになりました。

「緩和ケア」とは、患者様そして、家族様の体や心のつらさを和らげ、生活やその人らしさを大切にすることを指します。



「緩和ケア認定看護師」とはどんな仕事なのでしょうか？

治療中・療養中は、痛みや吐き気、食欲低下などの体の症状や、がんと診断された後は、絶望感から気分の落ち込みなど心の問題が患者様の日常生活を妨げ、自分らしく生きることが難しくなることがあります。

患者様を、病気の側面からのみとらえるのではなく、「その人らしさ」を大切に、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな苦痛について、つらさを和らげる医療やケアを積極的に行います。また、患者様と家族様の療養生活の質をよりよいものにしていくことができます。

緩和ケア認定看護師は、患者様の体や心のつらさを和らげ、生活やその人らしさを大切にしていきます。更に、治療に伴う副作用やこれからのことへの不安、痛みなどのつらい症状ができるだけ少なくなるようなお手伝いを皆様や医療者に広げていく仕事です。

当院において、患者様・家族様のつらい症状を取り除き、よりよい生活を送っていただくことができると思っています。

やや太めの42歳！短髪で体格がよいので、少し怖い印象かもしれませんが、いつでもお声をおかけください。



患者様の権利と責務

飯塚市立病院では、全ての患者様に次の権利と責務があるものと考え、これらを尊重した医療を行います。

1. 病気の種類や個人的背景に関係なく、平等に良質な医療を受ける権利
2. 診療の目的、内容、その効果と危険性および回復の見通しなどについて納得できるまで十分な説明を受ける権利
3. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療法を自らの意思で決定する権利
4. 他の医療機関の意見を求めることができる権利および病院を選ぶことができる権利
5. 自分の診療記録の開示を求める権利
6. プライバシーは保護され、診療情報は厳重に管理される権利
7. 臨床研究および臨床教育への協力要請を拒否する権利
8. 良質な医療を実現するため、患者様自身の健康に関する情報を正確に提供する責務
9. 他の患者様の医療および職員の業務に支障を与えないよう配慮する責務



飯塚市立病院外来担当表

2010年10月1日現在

診療科	受付時間	診察室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前 8:20-11:30	1	派遣医師	(新患)	派遣医師	派遣医師	(新患1)	当直医1名 以外に 交代で1名 (計2名)
		2	(新患2)	栗原 隆二	(新患)	(新患)	福岡 道雄	
		3	(新患1)	武富 章	武富 章		村上 孟司	
		4	鍵山 裕	鍵山 裕	派遣医師	鍵山 裕		
		5		循環器専門医	古賀 康秀	循環器専門医	(新患2)	
		6	古賀 康秀	今泉 悠希	西嵩 慎二	平井 敬佑(隔週)	西嵩 慎二	
		7	出口 智弘			出口 智弘		
		8		中島 信治(塵肺)				
		新患(午前)	村上 孟司/今泉 悠希	村上 孟司	栗原 隆二	今泉 悠希	栗原 隆二/古賀 康秀	
		新患(午後)	栗原 隆二	今泉 悠希	村上 孟司	栗原 隆二	村上 孟司	
		救急	栗原 隆二	古賀 康秀	村上 孟司	栗原 隆二	今泉 悠希	
小児科	午前 8:20-11:30	2	牟田 広実	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	
	午後 13:00-16:00	2	牟田 広実	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	
外科	午前 8:20-11:30	1			今村 真大		野口 純也	
		2	二又 泰彦	二又 泰彦	岡部 正之	兒玉 孝仁	岡部 正之	
		3	永田 淳	野口 純也	吉田 純	吉田 純	永田 淳	
		4(内科8)			兒玉 孝仁			
整形外科	午前 8:20-11:30	1	西尾 謙吾	西尾 謙吾	前田 純治 ^(注1)	西尾 謙吾	前田 純治	
		2	吉田 拓也	山浦 資智	山浦 資智 ^(注1)	前田 純治(第2,4週)	萩尾 友宣	
		3		吉田 拓也 ^(注3) (第1,3週)		萩尾 友宣(第1,3週)		
		4(外科1)		萩尾 友宣				
	午後 13:00-14:30	2	田丸 幸一	田丸 幸一		田丸 幸一	田丸 幸一	
3	吉田 拓也	吉田 拓也						
脳神経外科	午前 8:20-11:30	1				派遣医師		
	午後 13:00-15:00	1	派遣医師					
皮膚科	午前 8:20-11:30	1	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	
泌尿器科	午前 8:20-11:30	1	多田 勝	多田 勝	多田 勝	多田 勝	多田 勝	
	午後 13:00-15:00	1			派遣医師		派遣医師	
眼科	午前 8:20-11:30	1	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉		
		2	西尾 陽子	西尾 陽子	西尾 陽子 ^(注2)	西尾 陽子	西尾 陽子	
		3	吉澤 良子		吉澤 良子		吉澤 良子	
耳鼻咽喉科	午前 8:20-11:30	1		派遣医師		派遣医師	派遣医師	
	午後 13:00-15:30	2	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	
リハ科	午前 8:20-11:30	1	武富 章	武富 章	武富 章	武富 章	武富 章	
放射線科			白水 康司	白水 康司	白水 康司	白水 康司	白水 康司	
			伊原 浩史	伊原 浩史	伊原 浩史	伊原 浩史	伊原 浩史	
麻酔科			野口 貴志	野口 貴志	野口 貴志	野口 貴志	野口 貴志	

※先生の予定は、都合により変更があります。(ご不明な点は各科診療窓口へご確認ください。)

※小児科の午後診察は、市の健診や予防接種に出務のため不在の場合がありますので、事前にお電話でお問い合わせ下さい。

※休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・12月29～1月3日(年末・年始のため)

※面会時間：月～金曜日/13:00～19:00、土・日・祝日/11:00～19:00

(注1)初診の患者様の受付は、8:20-11:00です。

(注2)毎月第1水曜日は休診となります。但し、第1水曜日が祝日の場合は、第2水曜日が休診となります。

(注3)第2、4火曜日 吉田医師の診察は14:00～となります。

■基本理念
 “優しい心、深い知識、確かな技術”をもって、患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様へ愛され、親しまれ、信頼される病院をめざします。

■基本方針

- 1.すべてのスタッフによるチームケアをより一層推進する。
- 2.地元医師会および他の医療機関との緊密な連携を保ち、市民が安心して受診できる医療体制づくりを進める。
- 3.救急医療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を実践できる体制を整える。
- 4.へき地支援病院として、医療過疎に悩む地域への医療支援を行う。
- 5.臨床研修指定病院として、地域医療をめざす医師のために質の高い基礎教育を行う。


 公益社団法人 地域医療振興協会
 Japan Association for Development of Community Medicine

飯塚市立病院

〒820-0088 飯塚市弁分633-1
 TEL:0948-22-2980 FAX:0948-24-3812
 HP:<http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/iizuka/html/>

